

令和7年度 まちづくり懇談会（タウンミーティング）議事録

会議名	タウンミーティング【聴覚障がい者】
開催日時	令和8年2月4日（水）午前10時30分～11時30分
場 所	川島町役場 2階 第2委員会室
公開・非公開の別	公 開 ・ 非公開 ・ 一部公開
非公開の理由 (非公開の場合のみ)	個人を特定する情報については非公開とする ※「まちづくり懇談会実施要領」 10 懇談内容の公表 町民に対して積極的な情報提供を行う観点から、懇談会における懇談内容は、団体名や個人名を特定しない形式で、町広報紙や町ホームページで公開する。
議題	聴覚障がい者と町長の意見交換
出席者	団体：聴覚障がい者6名 聴覚障がい者の保護者2名 川島町議会議員 坂戸ろう学園元教師 町：町長、健康福祉課職員2名、政策推進課職員1名
<p>【懇談内容】</p> <p>① 手話の講習会について</p> <p>団体：川島町役場職員及び町民向けに手話の研修会を実施してほしい。 役場に行ったときに手話がわかる職員がいなくて困ったことがある。 また、手話は地域によって違うため、地域で研修会ができれば手話の統一が図れるのではないかと。</p> <p>町長：手話講座につきましては、令和8年4月以降に実施する予定です。手話を知って、親しみを持っていただけるような講座を町独自で開催したいと考えております。 まずは1度開催してみて、好評であれば今後も実施を検討いたします。 また、手話講習会（研修）につきましては、令和8年4月以降、吉見町と合同で開催していきたいと考えております。 職員にも参加を周知してまいります。</p> <p>団体：役場の文書・広報など、聞こえない人に沿った文章をお願いしたい。 また、通訳と一緒に読むなどしてもらえるとありがたい。</p> <p>町長：通訳の方をお願いするのは難しいですが、広報等、よりわかりやすくするため、文章は簡潔に、写真や図を多めに使用するなど、工夫をしております。</p> <p>団体：人口内耳の補助について。重度の聴覚障がい者は人口内耳の手術を行いますが、電池代が高額のため、以前、町に給付金のお願いをしましたが、検討しますという回答でした。その後はどうなっていますか。</p>	

健康福祉課：予算の中での給付になりますので、他の給付金もあり、検討している状況です。

町長：給付金につきましては、前向きに実施するよういたします。

団体：家族に聞こえる人がいないので、救急の時どうしたらいいか不安を感じる。

町長：緊急通報システムという、緊急時に救急車を呼ぶことが困難な方に対して、救急車を呼ぶシステムを貸与するサービスがあります。話をしなくてもボタンを押すだけで消防署に繋がりますので、登録していただければと思います。

聴覚障がい2級の方には準備ができ次第、案内文をお送りいたします。

団体：地震のとき、防災無線が聞こえない。

町長：町では防災ラジオ（戸別受信機）の貸し出しを行っています。聴覚障がいがある方は、文字表示付き防災ラジオになりますので、ご活用ください。

団体：発達障がいと聴覚障がいがある娘の進路のことでスマイルカフェ等に訪問する機会がありますが、職員が手話に興味がないようです。研修などを勧めてほしい。

町長：積極的に勧めてまいります。

団体：娘は2歳まで聴覚障がいがあることが分からなかった。病院の検査・町の健診でも発見できなかった。小さい頃に分かれば対応も変わってくると思うので、早期に発見して、その後のアドバイスがもらえるようにしてほしい。

町長：坂戸ろう学園と連携するなど、アドバイスができるように検討してまいります。

議員：本日のタウンミーティングのように、直接話を聞いて、施策を決めていくことは大切だと感じます。毎年タウンミーティングを実施していきたい。